

今日から明日へとたゆみなく続くまちづくり、地元事業者の皆さんの活躍は大きな力です。町民の皆さんも、応援をよろしくをお願いします。今回は、富里『有 泉屋』の眞道喬弘さんをご紹介します。



眞道喬弘さん (23歳)
有 泉屋

Q1 仕事の内容をご紹介ください

和・洋菓子の製造と販売です。また、店舗への卸しや配達もしています。

Q2 この仕事を選んだ理由は?

幼いころから家族の仕事を見て育ち、手伝いなど
をしているうちに、お菓子を作ることの魅力に惹
かれました。そしていつか、「自分のお店を持ちたい」
と思うようになり、この道を進もうと決めました。

Q3 仕事の中でご苦労されていることは?

お客様の口に入るものなので、衛生面や異物の混
入には注意を払っています。また、季節や室温・湿
度によって状態が変わってくるので、苦労してい
ます。



「心」を込めて作っています

Q4 この仕事をしていて良かったことは?

自分の作ったお菓子が、「幸せな家族のひととき」のお役にたてる
ことが、この仕事をしていて良かったと思います。

Q5 今後の抱負をお聞かせください

今は、急なご注文に対応できていないところがあるので、臨機応変に
対応できるようにしていきたいです。そして、たくさんのお客様に愛され
るような、お菓子を作っていきたいと思っています。



泉屋さん ご自慢のお菓子

最後に一言!

なかなか休みの日が取れませんが、家族との時間や消防・商工会青年部の活動を大事にして、仲間と供に楽しみながら頑張っていきたいと思っています。

富士見高校園芸科 農場通信 ⑦

農業クラブ北信越大会が富山市で行われ、県大会で最優秀賞を受賞した富士見高校養蜂部が長野県代表として参加しました。「富士見ミツバチタウン大作戦」～人とミツバチと自然にやさしいまちづくり～と題したプレゼンテーションで、北信越大会においても最優秀賞を受賞し、10月25日(火)・26日(水)に長崎県島原市で開催される全国大会への出場を決めました。審査員の評価も高く、全国大会での活躍が期待されます。

また、9月9日(金)に県内の試験研究機関や、先進的農家の見学研修を実施しました。1年生から3年生がそれぞれの農業課題や植物の栽培意義を学び、今後の学習や進路選択の参考としました。



◆北信越大会で最優秀賞を受賞し、全国大会への切符を手に入れました。



◆3年生は、上田市の「稲倉棚田」を視察し、農業生産における水田の多面的機能について学びました。

富士見高校に
舞い降りた妖精



農業クラブキャラクター
「ひらめきずらちゃん」